

令和7年（2025）7月 入域観光客数概況（速報）

94万7,800人

対前年（R6）同月比 +3万2,400人、+3.5%

※過去最高年度（R元）同月比 ▲R元年度15,800人、▲1.6%

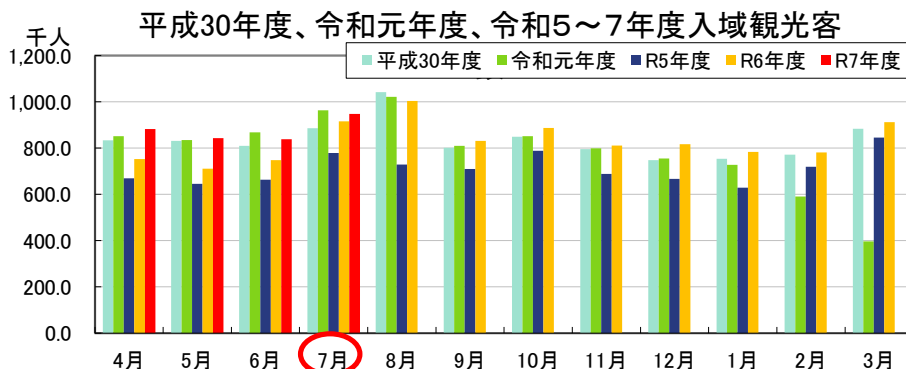
入域状況

入域観光客数（R6年度と※R元年度との比較）

区分	R7年度	R6年度	増減数	増減率	構成比	※R元年度
国内客	704,200人	692,300人	+11,900人	+1.7%	74.3%	660,800人
空路	701,900人	689,700人	+12,200人	+1.8%	74.1%	653,900人
海路	2,300人	2,600人	△300人	△11.5%	0.2%	6,900人
外国客	243,600人	223,100人	+20,500人	+9.2%	25.7%	302,800人
空路	177,800人	134,100人	+43,700人	+32.6%	18.8%	174,000人
海路	65,800人	89,000人	△23,200人	△26.1%	6.9%	128,800人
合計	947,800人	915,400人	+32,400人	+3.5%	100.0%	963,600人

※外国客には、海路における乗務員等18,800人を含む。

※外国人観光客数の国別の内訳及び確定値については、出入国在留管理庁公表資料を参照しているため、同庁公表後の令和7年10月の公表を予定しています。



国内客 入域状況

7月は、航空会社の増便・臨時便・季節運航があったことのほか、「ジャングルア沖縄」が開業（7/25）したことや花火大会等の県内各種イベントの開催により、前年同月を上回った。特に、東京・福岡・名古屋方面からの観光客は過去最多を記録し、国内客総数においても過去最多となった。

8月は、台風の影響が懸念されるものの、夏休み期間中の航空会社による増便・臨時便等があることから好調に推移すると見込まれる。

国内客 地域別入域状況

区分	R7年度	R6年度	増減数	増減率	構成比	※R元年度
東京方面	353,400人	347,800人	+5,600人	+1.6%	50.2%	330,800人
関西方面	147,400人	148,700人	△1,300人	△0.9%	20.9%	134,600人
福岡方面	84,400人	81,800人	+2,600人	+3.2%	12.0%	78,500人
名古屋	63,600人	56,700人	+6,900人	+12.2%	9.0%	55,700人
その他	55,400人	57,300人	△1,900人	△3.3%	7.9%	61,200人
合計	704,200人	692,300人	+11,900人	+1.7%	100.0%	660,800人

参考：国内線経由入域外国人数 約56,000人（航空会社ヒアリングにより推計値を算出）

（注）推計値のため、国内客数に対する厳密な内数ではない。